

放送番組審議会 議事録

期日 平成30年10月23日(火)

時間 午後2時～午後3時15分

場所 櫛引生涯学習センター講座室

<出席者>

委員：難波正喜、木村英俊、清和ふみ子、田中健一、釧持康光、成沢日登司、宮城妙（7名）

※欠席：渡部巖、佐藤清、渡部祐子（3名）

事務局：櫛引庁舎 佐藤支所長、宮崎総務企画課長、渡部専門員

朝日庁舎 土田総務企画課長、富塚総務地域振興専門員

指定管理者 株式会社渡会電気土木

武田代表取締役、ケーブルテレビ課丸山課長、加藤放送業務事務係長、松田
放送業務技術係長

委嘱状交付

1. 開会 櫛引庁舎総務企画課長

櫛引庁舎総務企画課長

本日の審議会は委員総数10名のうち7名の出席があり、鶴岡市ケーブルテレビジョン設置及び管理条例第11条第3項で定めている、総数の半数以上の出席要件を満たしていることにより審議会が成立する旨を報告。

2. 挨拶

櫛引庁舎支所長

皆さん、こんにちは。周辺の里山では、庄内柿の収穫作業が最盛期を迎え、庁舎隣りの農協選果所も忙しく稼働しているようでございます。

皆様には、公私ともに何かとご多用の所、ご出席をいただきまして誠に有難うございます。日頃より、鶴岡市ケーブルテレビジョンの運営につきましては、格別なるご理解とご協力を頂いておりますことに感謝を申し上げます。

さて、ただ今は、委員の皆様へ委嘱状を交付させていただきました。放送番組審議会委員は、任期が2年で、平成30年度からは、新しい任期となりますことから、改めて10名の方に委員をご委嘱申し上げます。6名の方が再任、また4名の方が新任ということで、ご委嘱い

たしましたので、どうぞよろしくお願いいたします。

新たな委員もいらっしゃいますので少し概要をお話しさせていただきます。鶴岡市ケーブルテレビジョンは、平成8年度に放送を開始し、地域の皆様に親しまれながら、今年度で23年目を迎えております。平成20年度には、朝日地域にも放送エリアが広がり、平成30年9月末現在の加入率は、一般家庭では86.4%であり、多くの皆様からご加入いただき、ご視聴をいただいているところでございます。

運営管理については、平成22年度から、民間による質の高いサービスの提供と、効率的な運営を目指して、指定管理者制度を導入し、株式会社渡会電気土木さんを指定管理者として、適切な管理運営を行っていただいております。また、平成27年度からは、利用料金制に移行して、加入者からの利用料を指定管理者の収入として、弾力的で効率的な運営が図られるようにしております。指定管理者や利用料金制といった制度の元では、経営努力を發揮しやすく、業務の拡充などが期待されているところでございます。

本日は、平成30年度の自主放送番組の実績報告と加入状況、並びに自主放送番組を視聴いただき、委員の皆さんから忌憚のないご意見を賜りながら今後の番組制作と管理運営に反映させて参りたいと考えております。

今後ともケーブルテレビジョンを通して、地域の身近な情報の共有を図ることで、さらに活力ある地域づくりに活かしてまいりますので、委員の皆様からも審議会を通じて、様々な角度からのご提言を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

本日は、よろしくお願いいたします。

3. 会長、副会長選出

委員の互選により、会長に難波正喜氏、副会長に渡部巖氏を選出した。

4. 会長挨拶

ただいま、ご指名頂きました櫛引芸術文化協会の難波と申します。会長に任命頂きまして、誠に恐縮にお受けした次第でございます。

先程は、新たに2年間の委員としての委嘱を受けまして、気持ちも新たにその任務を果たしていきたいなという考えでおりますので、よろしくお願いいたします。

就任にあたりまして一言ご挨拶申し上げたいと思います。

木々もだいぶ色づいてきまして、紅葉も真っ盛りとなり、秋は非常に急いで深まってきている感がしている今日この頃でございますが、今は芸術の秋、馬肥ゆる秋と言いますけれども、いつものことでございますが、1年というものは早いもので、もう間もなく2か月過ぎにはまた寒い冬が来るのかなというところでございます。

さて、ケーブルテレビジョンも開局以来、地域に密着したローカルテレビ局として、地域住民に親しまれ、また活用されてきたことは改めて申し上げるまでもないことと思われま。これも一

重にテレビ局スタッフの努力と、また地域住民のニーズの賜物であるものとともに、番組審議委員会の提言があり、共有することで現在に至っていると言っても過言ではないかと思われま

す。これからも地域にとって重要なテレビ局として、またローカル色豊かな番組、新番組編成になるよう、スタッフ・番組審議委員一体となり、地域住民に更に愛されることを希望して、本日の審議会において皆さんから忌憚のないご意見を頂きたいと存じます。

最後に、会長として微力ではありますが、皆様のご協力、ご指導いただき引き締めて参りたいと思いますので、よろしくお願い申し上げますが挨拶にかえさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

5. 協議

(1) 自主放送番組の放送実績及び加入状況について

—指定管理者丸山課長が資料に基づき説明—

委員

加入者数について、高齢者空き家による引っ越しが理由による自然減少というのは、しょうがないのかなと思います。あと、もし番組について、アンケートを取ってこういうのをやって欲しいとか聞く機会はないのでしょうか。

指定管理者

以前からこのアンケートの件は、再三委員の皆さんからも出ているわけですが、今のところは予算の関係もありますので、現在は考えておりません。

委員

最初の方で説明頂いている分で、放送番組の内訳について聞き漏らしてしまったので、もう一回教えてもらってもいいでしょうか。

指定管理者

保育園、小中、高校の学校関係がおよそ4割、地域行事が3割、スポーツ大会等のイベントが入りますけれども、それから広域イベントが2割、農業関係が1割弱です。

櫛引庁舎総務企画課長

アンケートの件のご質問について、指定管理者の方でも予算の話になりましたが、予算確保も含めて、これから市の方としても取り組んでいきたいと思っています。

委員

加入区分のうち、その他の内訳について教えていただけますでしょうか。

指定管理者

社会福祉関係施設、駐在所などです。

委員

住宅団地などに新住宅が増えてきていますが、加入率はどうでしょうか。

指定管理者

転入されてきた方ですと、必ず庁舎の窓口に顔を出されるわけですので、その際にケーブルテレビ加入のチラシ等は出させていただいております。

しかしながら、どういう放送しているか分からないですし、視聴料金も発生することなどの理由が考えられますが、新規加入者数あまり芳しくありません。

また、下山添あたりですと電波が悪いわけではないので、若い世代の方ですと地元の密着したテレビというよりは、もっと別のチャンネルのテレビを見たいという感覚になるようです。

委員

今現在加入する場合の諸費用はどうなっていますでしょうか。

指定管理者

加入金 36,000 円で加入できます。

(2) 自主放送番組について (視聴)

KCTウィークリーから「赤川に残る伝統漁法サクラマスの巻き網漁」「あさひ読み聞かせの会の企画絵本で季節を楽しむ「夏のおはなし会」」「上山添公民館に地区が集い夏の夜の JAZZ コンサート」を視聴

委員

サクラマスの巻き網から始まりまして、JAZZ コンサートまで3本ご覧いただきましたが、皆さんから感想など何か、技術面のことなどありましたら、お聞きしたいと思います。

委員

上山添公民館での夜の JAZZ コンサートですけれども、その場に行って観賞したいなという気持ちが出てきました。もう少し文字放送とかでPRできていたら、他の地域からも人が集まってくるのではないかなと思いました。楽しい、いい場면을放送して頂いて良かったと思います。

委員

私も観ていて、JAZZ コンサートは引き込まれました。臨場感があり解説も入れながら非常に良くできているなという感じを受けました。また、プロのサクソ奏者の生きる芸術の良さを視聴者に伝える場が出来ていたなと感じます。

委員

馬渡地区の巻き網漁を私は初めて知りました。50年以上も前からあったようですが、加藤さんという若い人が後継者で、さらに若い人を育成していきたいという声が入っていて良かったと思います。漁という昔ながらの営みが、これを見ないとわからないで終わっている所が非常に貴重だったと思います。

JAZZ コンサートについては、上山添地区にそのような方が移住してきて、偶然にもこのような形のコンサートが出来たというのを知ることができるのは、やはりケーブルテレビの良さだろうと思いますし、また、番組の完成度というか、非常に引き込まれる臨場感もあるいい内容だったなと思います。

3つ通して思ったのは、全景や一人一人の子どもたちの映し方について、非常にアングルとかアップとか専門的なことは分からないですが、一般的に普段観るテレビと比べると、更に一歩大きく映している感じを受けましたし、表情豊かに映っていていい内容だなと感じました。

委員

サクラマス巻き網は、実は私は体験者なのです。私が20代の頃に朝日村の下名川にグループがあつて参加しました。当時は6匹どころではなく、一度に50匹以上は獲れました。だから6匹で満足だというのは、サクラマスが遡上しないのは何か問題があるのかなと、その辺をもう少し訴えるものが欲しかったなと思いました。問題提起も含めて放送すればさらに良かったなと感じました。

委員

私は、6年くらい前にUターンで戻ってきたのですが、地元をもっと身近に感じられる内容なのでKCTの番組は観ていました。今日の番組は私が知らない内容ばかりで、地元の魅力をよく伝えられている内容だなと思い観てました。

子どもが生まれて1歳の時から、関われる番組が多いので家族で観させてもらっているのですが、関係のない世代があるのかなと思っています。子どもが生まれる前は、あまりそこまで興味を持ってこの番組を見なくてはいという感じではなかったもので、そういうステージの世代にももっと観てもらえるようになればいいのかなと思いました。

委員

サクラマス巻き網漁を、私も40年以上櫛引に住んでいますけれども、今日初めて知りました。

自分の地域以外の昔からの伝統はなかなか分からないですから、これからも色々な地域の伝統行事的なものをどんどん放送してもらえると有り難いと思いました。

委員

上山添のJAZZコンサートだけは観たことがあるのですが、巻き網漁は初めて知りましたし、また、朝日の本の読み聞かせについては、本を好きになるきっかけとして活動していることも知ることができました。ケーブルテレビというのは地域の人を知る非常に有意義なテレビだと思いますので、地域の方に興味を持ってもらえるように利用して欲しいと思います。

委員

JAZZ コンサートについて、事前に文字放送があったら人がさらに集まったのではと意見がありました。

指定管理者

私どもは、「このようなイベントが有りますよ、来てください」と言われて取材に行く立場でありますので、事前にPRしたいと主催者側から要請があれば検討します。

委員

好評だった番組の再放送は？

指定管理者

個別には放送しませんが、年末に1年分を再放送しています。

委員

「赤川に残る伝統漁法サクラマスの巻き網漁」のタイトルを聞いただけでどんなものだろうというワクワク感がすごかったです。櫛引に来て何十年にもなるのに初めて観させていただきました。こんな漁法もあると分かったし、これは貴重な番組だったなと私自身思いました。

2番目のあさひの「夏のおはなし会」のことですが、子供たちの真剣になって聞いている顔の表情がすごいなと思いました。随所に何回も撮れているので良かったな、すごいなと思いました。

ジャズの方は、音声、演奏は皆さんがおっしゃっていたように本当に引き込まれるように観ていて、いい映像だったなと思いました。

指定管理者

とてもいい評価を頂いたようで私どもも嬉しく思っております。

また、皆さんから頂いたご意見について、もう一度改めて考えながら番組作りに努めていきたいと思えます。

あと、若い世代が興味をもてるようにとのお話もありましたが、中学校の高学年から高校生の子どもたち、それより上の年代になるとなかなかローカルなテレビに映る機会も少なくなってきてい

るので、観る機会が遠のいてしまうという声も確かにあります。そういう年代の方たちにもうまくテレビの方に出ただけのような工夫も考えながら、これからも番組作りに心掛けていきたいなと思っています。

委員

皆さんから意見は出尽くした様ですが一点だけ。サクラマスの巻き網漁についてですが、網にかかったサクラマスは撮れています、それとは別にサクラマスを水槽か何かに入れて紹介が欲しいと思いました。サクラマスは県の魚だということもありますので。

委員

取材を受ける側としての立場、小学生がいる家庭の立場でいうと、年度初めでいうと始業式の登校場面や、始業式等取材にきていただいて、有り難いなと思っています。

学校だけではなくてそのような施設も含めてオープンにしていくというか、たとえば学校であればどういった教育をしているのかということ、ケーブルテレビにより地域に発信できる大きな力になっていることについては、おそらく各学校の校長先生方も大変有り難く思っているのではないかなと思います。

子どもたちも半ば KCT に映ることがわかっているわけですし、自然ですし、それもまた良いことだと、改まった様子もなく、もう少し立派にしてという場面もありますが、ありのままを映して頂いていることについて感謝申し上げたいと思います。

6. その他

櫛引庁舎総務企画課から平成 30 年度事業の黒川地内ケーブルテレビ伝送路新設撤去工事及びスタジオ無停電装置更新について報告。伝送路工事は 10 月末に無停電装置更新は 11 月末に完了する旨説明。

指定管理者から BS 4K 放送等への対応状況について報告。12 月 1 日から始まる BS4K 放送等のうち、現在のスタジオ機器では BS 右旋の放送に限り送受信可能である。各利用者宅で視聴するためには、4K テレビ及び専用チューナーを準備する必要がある旨説明。

7. 閉会 櫛引庁舎総務企画課長

以上